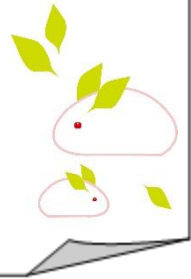


ぽかぽか

初春号

三川町公民館図書室だより

2022.2.1



第166回芥川賞・直木賞受賞作品

《芥川賞受賞作品》

まもなくそろいます

『ブラックボックス』
砂川文次：著



自分の中の怒りの爆発を、なぜ止められないのだろう。自衛隊を辞め、いまは自転車便メッセンジャーの仕事に就いているサクマは、都内を今日もひた走る。昼間走る街並みやそこかしこにあるであろう倉庫やオフィス、夜の生活の営み、どれもこれもが明け透けに見えているようで見えない。張りぼての向こう側に広がっているかもしれない真相に触れることはできない—。

《直木賞受賞作品》

『塞王の楯』
今村翔吾：著



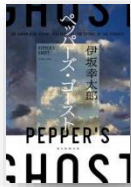
越前・一乗谷城は織田信長に落とされた。幼き匡介はその際に父母と妹を喪い、逃げる途中に石垣職人の源齋に助けられる。匡介は源齋を頭目とする穴太衆の飛田屋で育てられ、やがて後継者と目されるようになる。匡介は絶対に破られない“最強の楯”である石垣を作れば、戦いをなくせると考えていた。両親や妹のような人をこれ以上出さたくないと願い、石積みの方を磨き続ける—。

『黒牢城』
米澤穂信：著



本能寺の変より四年前、天正六年の冬、織田信長に叛旗を翻して有岡城に立て籠もった荒木村重は、城内で起きる難事件に翻弄される。動揺する人心を落ち着かせるため、村重は土牢の囚人にして織田方の軍師・黒田官兵衛に謎を解くよう求めた。事件の裏には何が潜むのか。戦いと推理の果てに村重は、官兵衛は何を企む—。

新着作品のご案内



『ペッパーズ・ゴースト』
伊坂幸太郎：著



『ディープフェイク』
福田和代：著



『ミカエルの鼓動』
袖月裕子：著



『灼熱』
葉真中頭：著



『砂に埋もれる犬』
桐野夏生：著



『舞風のごとく』
あさのあつこ：著



『霧をはらう』
栗井脩介：著



『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』
佐藤愛子：著



『夜が明ける』
西加奈子：著



『むかしむかしあるところに、やっぱり死体がありました』
青柳碧人：著



『ボーダーライト』
今野敏：著



『らんたん』
袖木麻子：著



『居酒屋一服亭の四季』
東川篤哉：著



『あのころなにしてた?』
綿矢りさ：著



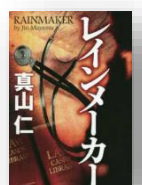
『定形外郵便』
堀江敏幸：著



『N』
道尾秀介：著



『嫌われた監督』
鈴木忠平：著



『レインメーカー』
真山仁：著

『パンどろぼうとな
ぞのフランスパン』
柴田ケイコ：著



パンどろぼう、それは世界中の美味しいパンを探しもとめる大どろぼう。パン屋のおじさんにさとされて、りっぱなパン職人になりました。ところが、森のパン屋にしのびよる、なが〜い影が…。



『かぶしきがいしゃくも』
松屋真由子：著



『おやつトランポリン』
大塚健太：著



『まーい まーい』
せなけいこ：著



『きたかぜとたいよう
とふたりのたびびと』
きしらまゆこ：著



『ノラネコぐんだん
ラーメンやさん』
工藤ノリコ：著



『いないいないばあさん』
佐々木マキ：著



『あかまるさわって!』
しみずだいすけ：著



『アーヤと魔女』
ジョーンズ, ダイアナ, ウィン：著



『この世界の片隅に』
こうの史代：著

『ちいさなちいさな
こねこをさがして』
さかいさちえ：著



ポコポコがお散歩の途中、ソフトクリームを食べていると、隣に座っていたこねこさんが紙袋を忘れていきました。“まっ、忘れ物ですよ！”ポコポコはこねこさんを追いかけます。さあ、みつけることができるかな？



『パンダツアー』
のはなはるか：著



『ちいさなおばけ』
新井洋行：著



『おすしがすきすぎて』
サトシン：著

『へんてこたいそう』
新井洋行：著



まちのマークが動き出す！へんてこたいそうやってみよう！思わず一緒にやりたくなるたいそうばかり♪日常と絵本の世界がつながり、いろんなマークの見え方わかるかも！？



『そらまめくんのまい
にちはたからもの』
なかやみわ：著



『おめんです3』
いしかわこうじ：著



『たことさる』
新井洋行：著



『ふうせんと
はりねずみ』
新井洋行：著



『きらきら』
新井洋行：著



『おおきなかべ
があったとさ』
サトシン：著